

事務事業名 歴史博物館改修事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：1746

施策：	21	歴史・文化の継承と振興	財務コード	--
基本事業：	03	歴史学習の機会提供	担当部	教育部
基本事業の成果指標	歴史・文化に関する学習会等に参加した市民の数 歴史・文化に関する体験学習等に参加した児童・生徒の数		担当課	文化財課
			担当係	博物館担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成27年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民、在勤・通学者、福岡都市圏住民 歴史、文化・芸術団体		施設・設備の改修 来館者の安全と文化財の適正な保存のための施設、設備の営繕・改修を行います。 近年の主な改修（更新） 令和元年度 特別収蔵庫1及び2空調設備更新 令和2年度 事務室系統空調設備更新、 外壁改修・タイル張替 令和3年度 なし 令和4年度 工作室及び展示準備室系統空調機器等更新				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
登録博物館として、長期にわたり市民に親しまれる博物館を維持するため、資料の保存環境を整え、来館者が安全に利用できる施設及び設備等を整備する。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
来館者数	人	5,667	11,088	10,000				
収蔵点数	点	242,179	246,389	245,000				

5. コスト								
事業費	計	千円	0	8,230	34,597			
	国	千円	0	0	0			
	県	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
一般	千円	0	8,230	34,597				
正職員人工数	人工	0	0.1	0.1				
正職員人件費	千円	0	773	782				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	0	9,003	35,379				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	令和4年度は、令和3年10月から故障していた工作室及び展示準備室系統の空調機器等を更新した。資料の適正管理と企画展をはじめとする市民への歴史学習の機会提供に繋がる施設の整備が行えた。今後も、筑紫野市公共建築物長寿命化計画に従いながら、施設及び設備の計画的な改修を実施していきます。							
どちらかといえばあがっている								
あがっていない（停滞・低下）								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	空調設備が未更新である常設展・企画展示室系統、研修室系統について展示資料や貸館業務等に支障がでないよう、故障する前の更新工事が望まれる。昇降機についても現在の国の基準に適合した更新を計画的に実施することが必要である。その他に監視モニター及び常設展示室及び企画展示室の照明にも不具合が生じている。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄						
博物館が平成10年11月に開館し、施設、設備、各種機器に経年劣化による不具合が生じています。								